

4-②

小中9年間を見通した進路意識の醸成

【課題】

○学びの大切さの理解や進路意識を高めたい。

【内容】

○学びの大切さの理解や進路意識の向上に向けた指導を行う。

【実施方法】

- 中学校の職場体験を核に、進路意識を高め目標をもって学ぶことの大切さについて、各学年に応じた指導を行う。
- 中学校区での夏季教員研修会において「学ぶ意欲を高めるキャリア教育をめざして」と題した研修会を行う。
- トップアスリートによる指導と講演、PTA研修会での家庭教育への啓発など、進路意識やキャリア意識の醸成につながる講演会等を実施する。

【成果・効果】

- 教員が、小学校から中学校へのキャリア形成に向けた「学びのつながり」を共有することができた。
- 児童生徒は、学習への意欲につながるアンケート項目の数値が高まるなど、学ぶ意欲が高まってきている。



中学校区夏季教員研修会

【ポイント】

○小中9年間を意識した系統的な指導と教員の意識の向上を図る。



(智頭中学校区)